

2007年3月14日

田舎暮らし「楽園信州」推進協議会 共同調査

信州移住への期待

報告書

(2007年2月5日～2月14日調査)

I	調査の設計	1
II	結果の概要	4
III	単純集計	8
IV	調査票	9



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

◆調査の目的

団塊世代が大量に定年退職の時期を迎え、都会の人々の間で次の人生ステップとして「地方移住」の志向の高まりがみられる。大都市圏との格差に直面する地方では、こうした新たな流れを活性化への足がかりに期待する動きが出ている。

長野県世論調査協会は「田舎暮らし『楽園信州』推進協議会」（県観光協会、市町村、民間企業などで構成）と共同で「信州移住」に関して、今後の受け入れ体制づくりの方向を探るため、協会に登録しているモニターを対象に、地元サイドの意向を聞くことにした。

◆調査の設計

▽調査方法 当協会の登録モニターに事前に調査票を郵送し、回答は郵送、ファクス、電話聞き取り、インターネットを併用して回収。

【モニター～継続的な調査対象者】

1995年6月の参院選直前、県下の満20歳以上の1000人を対象に、政治意識調査を実施。その際、追跡調査に協力できるという人たち678人を対象に、選挙直後の同年7月に「参院選の投票行動」調査を行った。

これを「第1回モニター調査」と位置付け、1996年2月に男女別、年代別、選挙区別などの比率が“県下の有権者の縮図”となるように対象者を選定して第2回調査を行い、それ以降は半年間隔で年2回ずつ、定期的に続行している。この間、モニターは若干の補正を重ね、登録数は500人を維持している。

▽調査時期 2007年2月5日調査票発送～14日回収締め切り

▽有効回収数（率） 487人（回収率97.4％＝男性244人 女性243人）

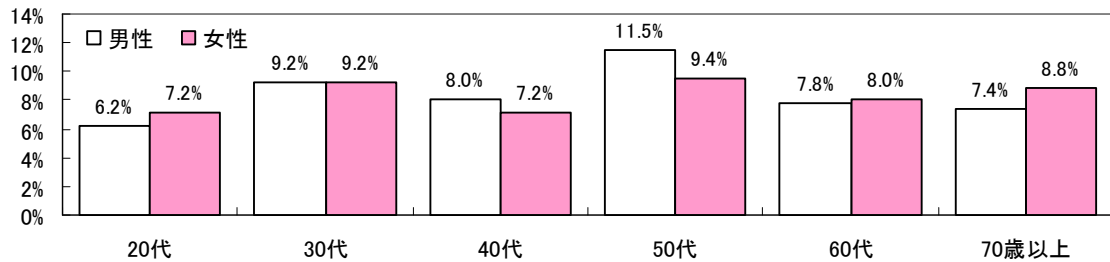
▽回収内訳	郵送	246（50.5％）	ファクス	112（23.0％）
	電話聞き取り	76（15.6％）	インターネット	53（10.9％）

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

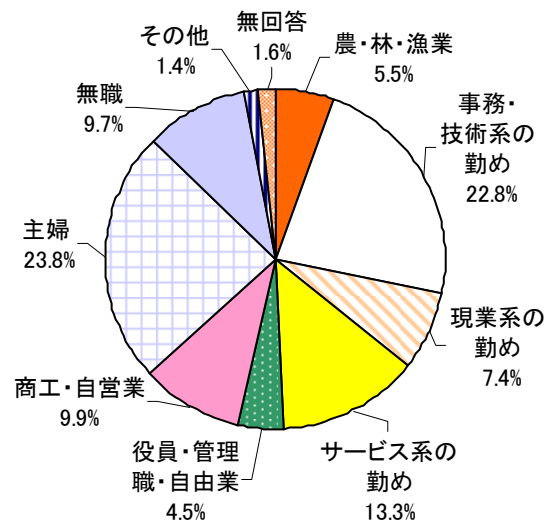
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
全体	487	65	90	74	102	77	79
	100.0%	13.3%	18.5%	15.2%	20.9%	15.8%	16.2%
男性	244	30	45	39	56	38	36
	50.1%	6.2%	9.2%	8.0%	11.5%	7.8%	7.4%
女性	243	35	45	35	46	39	43
	49.9%	7.2%	9.2%	7.2%	9.4%	8.0%	8.8%



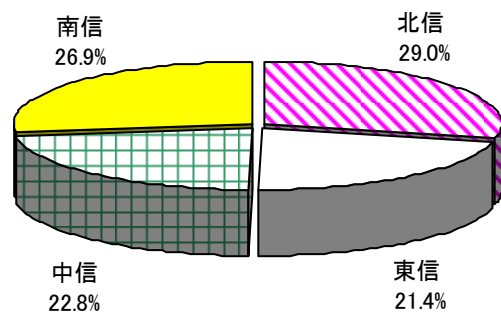
【職業】

農・林・漁業	27	5.5%
事務・技術系の勤め	111	22.8%
現業系の勤め	36	7.4%
サービス系の勤め	65	13.3%
役員・管理職・自由業	22	4.5%
商工・自営業	48	9.9%
主婦	116	23.8%
無職	47	9.7%
その他	7	1.4%
無回答	8	1.6%



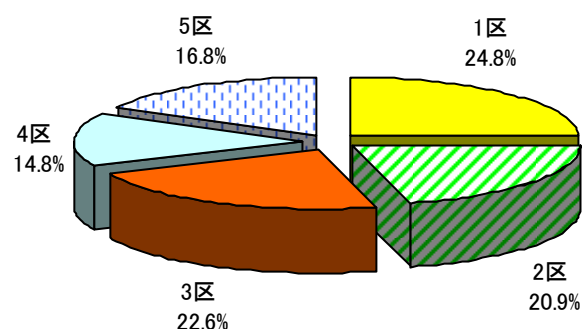
【地域】

北信	141	29.0%
東信	104	21.4%
中信	111	22.8%
南信	131	26.9%



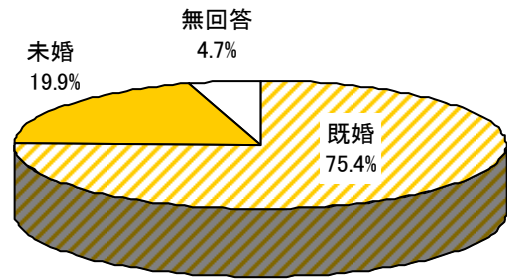
【選挙区】

1区	121	24.8%
2区	102	20.9%
3区	110	22.6%
4区	72	14.8%
5区	82	16.8%



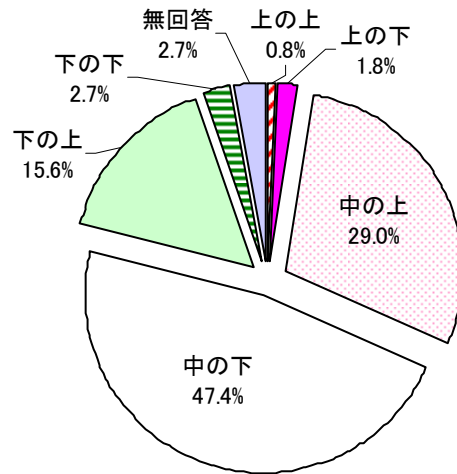
【結婚の有無】

既婚	367	75.4%
未婚	97	19.9%
無回答	23	4.7%



【暮らし向き】

上の上	4	0.8%
上の下	9	1.8%
中の上	141	29.0%
中の下	231	47.4%
下の上	76	15.6%
下の下	13	2.7%
無回答	13	2.7%



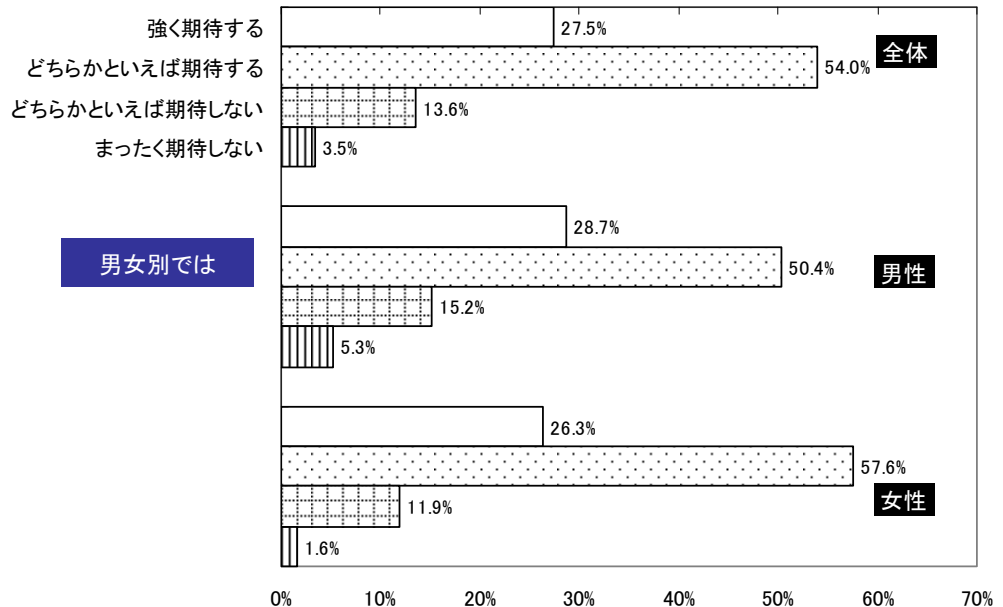
II 結果の概要

信州（地方）への移住の動きについて

期待感 「強く期待する」だけで30%に迫る

移住の動きへの期待感は、全体として80%を超える高さで「強く期待する」だけでも28%になる。女性の期待感がやや高めになっており、年代層では、70代以上（以下「70代」と略記）で90%に達する半面、20～30代で70%台に下がる。

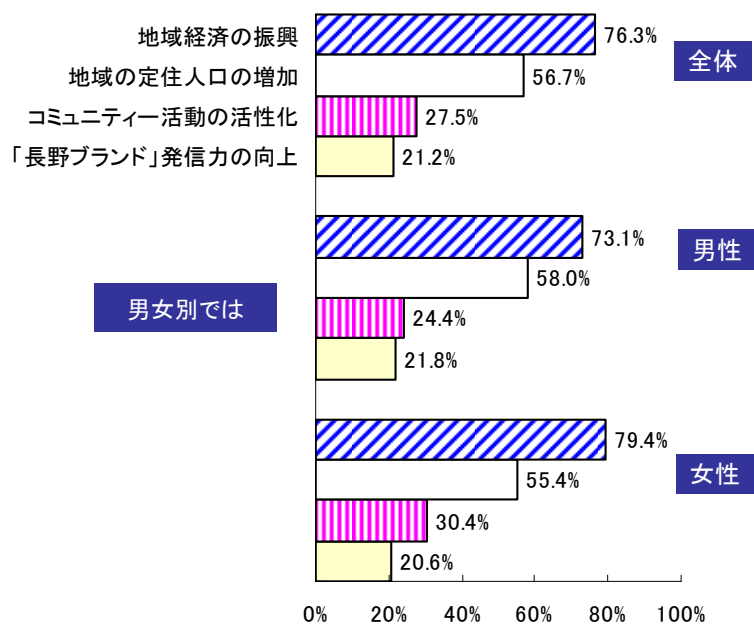
地域的に期待感の総体ではめだつた違いはみられないが「強く期待する」で南信32%—北信24%の温度差が現われた。



期待する理由 「地域経済の振興」飛び抜けてトップ

移住に期待する理由（2つ以内選択）は「地域経済の振興」が76%と他を大きく引き離してトップ。次いで「地域の定住人口の増加」が挙げられ、さらに開きがあつて「コミュニティー活動の活性化」「『長野ブランド』発信力の向上」の順で続く。

「経済振興」で女性が男性よりもやや高めのほか、年代層では70代や40代で高め。職業層では管理職層で90%に突出する。しかし、地域的にはあまり開きはみられない。



期待しない理由

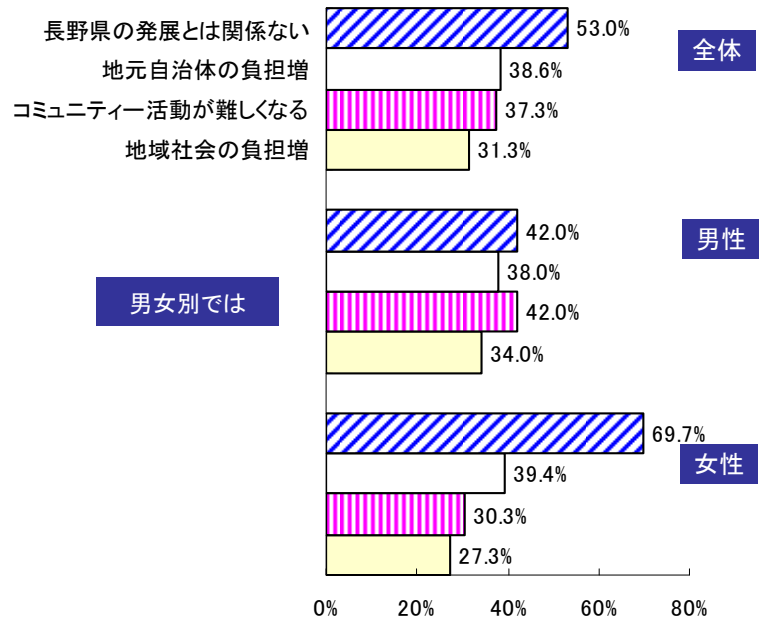
「長野県の発展とは関係ない」最も高く

移住に期待しない理由（2つ以内選択）は「長野県の発展とは関係ない」が最も多く「地元自治体の負担増」と「コミュニティー活動が難しくなる」が僅差で上位に並ぶ。

「長野県の発展とは関係ない」で女性が70%に達し、男性の40%余との隔たりが著しい。対照的に、男性では「コミュニティー活動」と「地域社会の負担増」が女性を引き離す。

年代層の落差も大きく、20代で90%に迫り、上の年代層を軒並み30ポイント以上引き離す。地域

性も鮮明になっており、中南信で60%台の高さ。東信では半分以下に落ち込む半面「自治体の負担増」「コミュニティー活動」ではそろって最も高くなる。



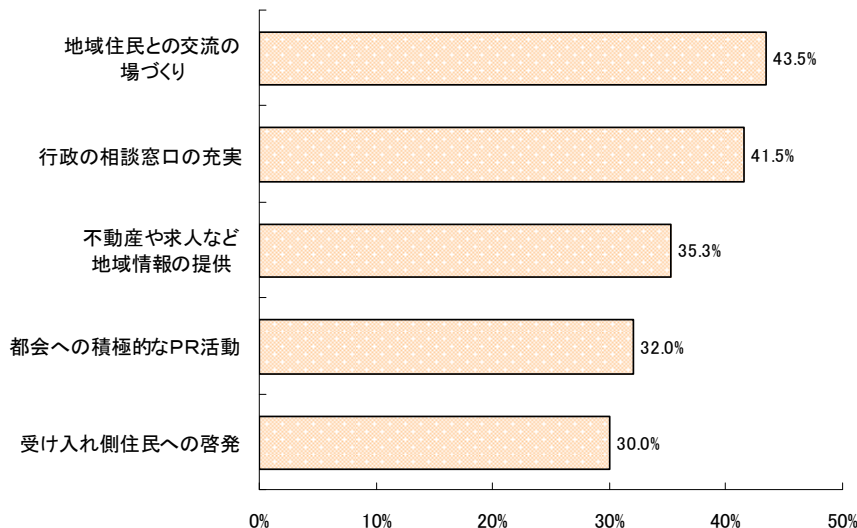
信州移住の促進策について

移住促進のための取りくみ

筆頭に「地域住民との交流の場づくり」

移住を促進させるために望まれる取りくみは「地域住民との交流の場づくり」が筆頭に挙げられ、小差で「行政の相談窓口」が続き「求人など地域情報の提供」が3位に入った。

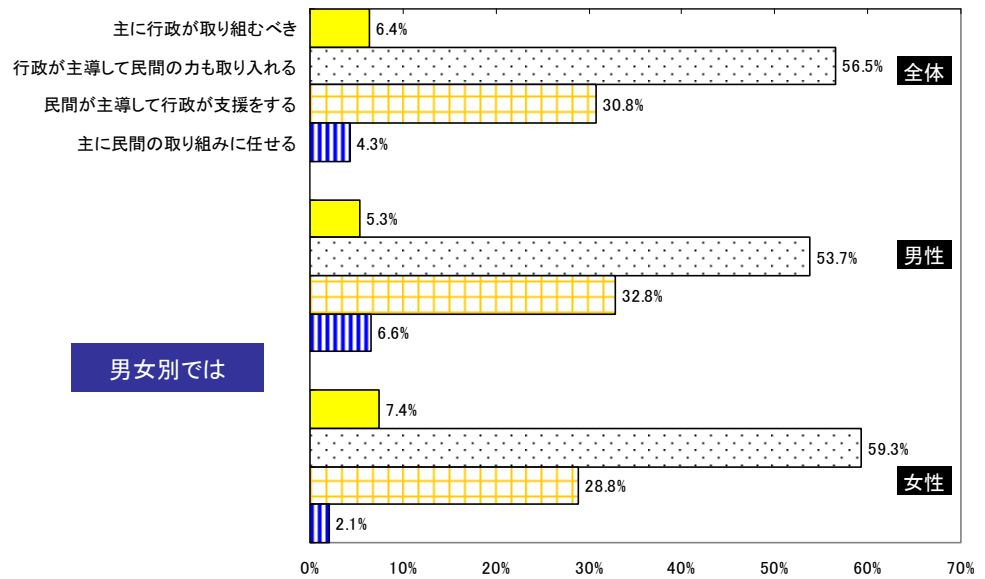
男女に大きな開きはみられないが、年代層では70代で「行政の相談窓口」が最も高く「交流の場」も中高年齢層で高めになる。「求人情報」では40代を筆頭に、若い年代層で高くなる。



官と民の役割

最も多い「行政主導に民間の力も」

移住を促進するための「官と民」の役割は「行政が主導して民間の力も取り入れる」がトップに挙げられ、それとは逆の「民間が主導して行政が支援する」がかなり開きがあって2番目。全般的に「官と民」のなんらかのかたちの協働が主流になっており「主に行政が取りくむべき」と「主に民間の取りくみに任せる」はごく少ない。



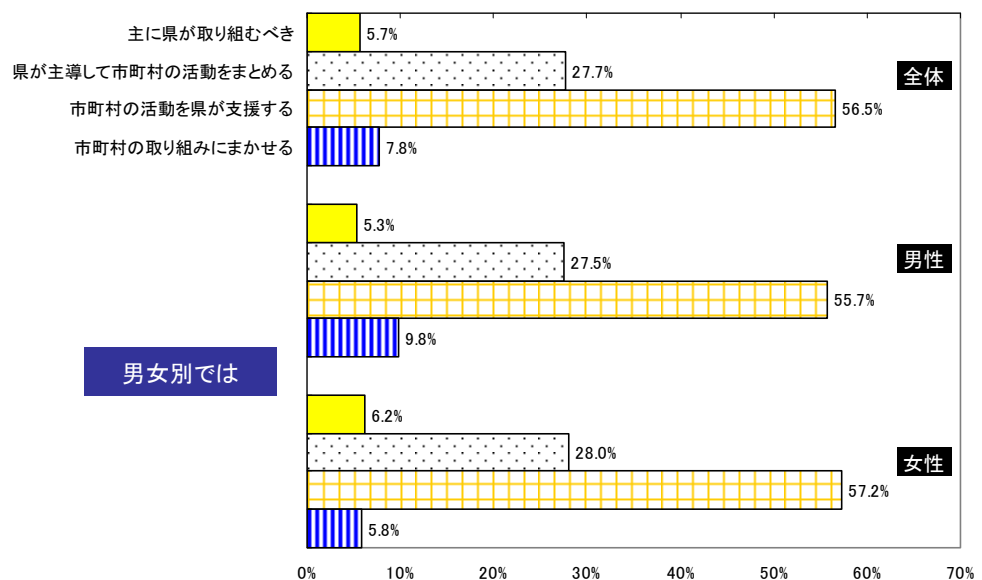
男女別では

「行政の主導」で女性や中高年齢層、「民間の主導」では男性や若い年代層で比較的優位という傾向がみられ、地域的にも中信で「行政の主導」が比較的高めで「民間の主導」は南信が最も高くなる。

市町村と県の役割

「市町村を県が支援」大きくリード

行政の立場から移住を促進するための「市町村と県」の役割は「市町村の活動を県が支援する」が筆頭に挙げられ、それとは逆の「県が主導して市町村の活動をまとめる」を大きくリード。市町村か県のどちらかの主体となるかたちは、あまり支持されていない。



男女別では

男女や地域の差はあまりめだたない半面、年代層で

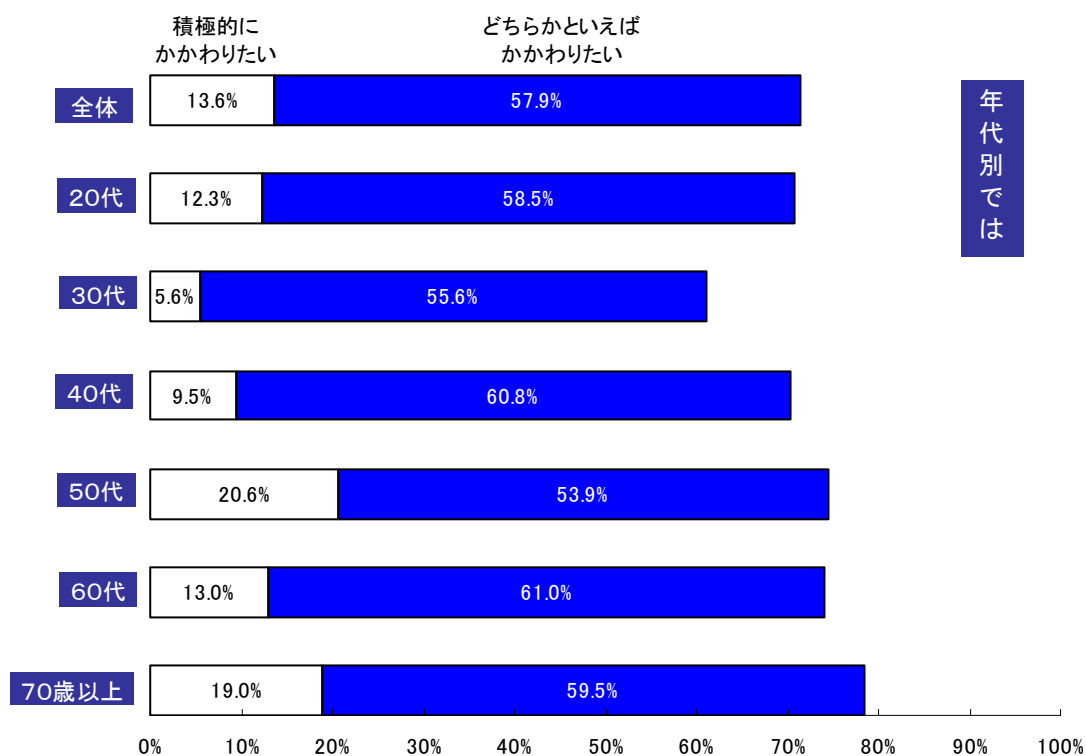
は「市町村を県が支援」で40代が70%に達する。「県が主導」は20~30代と70代で高くなっている。移住の動きに期待する層は「市町村を県が支援」で高い傾向がみられる。

情報交換や移住者との交流について

県民自身にとっては 「かかわりたい」 全体で70%台に

移住に関する情報交換や、移住者との交流や県民個人として「かかわりたい」が70%に達した。しかし、「積極的に」は10%台で、大半が「どちらかといえば」の消極的なスタンスにとどまる。

年代層で、50代で20%が積極姿勢をみせて最も高く「かかわりたい」総体で、50代以降で高めになっている。しかし、30代は「かかわりたくない」が36%と最も高くなっている。



Ⅲ 単純集計

問1 あなたは、信州(地方)への移住の動きが高まっていることを、どう受けとめていますか。

	全体	男性	女性
強く期待する	27.5%	28.7%	26.3%
どちらかといえば期待する	54.0%	50.4%	57.6%
どちらかといえば期待しない	13.6%	15.2%	11.9%
まったく期待しない	3.5%	5.3%	1.6%
なんともいえない・わからない・無回答	1.4%	0.4%	2.5%
不明	-	-	-

問2 (問1で「① 強く期待する」「② どちらかといえば期待する」とお答えの方へ)その主な理由は何ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

	全体	男性	女性
地域経済の振興	76.3%	73.1%	79.4%
地域の定住人口の増加	56.7%	58.0%	55.4%
コミュニティー活動の活性化	27.5%	24.4%	30.4%
「長野ブランド」発信力の向上	21.2%	21.8%	20.6%
その他	0.5%	1.0%	-
なんともいえない・わからない・無回答	2.5%	3.1%	2.0%
不明	2.5%	4.1%	1.0%

問3 (問1で「③ まったく期待しない」「④ どちらかといえば期待しない」とお答えの方へ)その主な理由は何ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

	全体	男性	女性
長野県の発展とは関係ない	53.0%	42.0%	69.7%
地元自治体の負担増	38.6%	38.0%	39.4%
コミュニティー活動が難しくなる	37.3%	42.0%	30.3%
地域社会の負担増	31.3%	34.0%	27.3%
その他	10.8%	12.0%	9.1%
なんともいえない・わからない・無回答	1.2%	2.0%	-
不明	6.0%	8.0%	3.0%

問4 あなたは、信州への移住を促進するために、どのような取り組みを進めたらよいと思いますか。2つ以内に絞ってお答えください。

	全体	男性	女性
地域住民との交流の場づくり	43.5%	42.2%	44.9%
行政の相談窓口の充実	41.5%	40.2%	42.8%
不動産や求人など地域情報の提供	35.3%	33.2%	37.4%
都会への積極的なPR活動	32.0%	32.4%	31.7%
受け入れ側住民への啓発	30.0%	29.9%	30.0%
その他	1.6%	2.9%	0.4%
なんともいえない・わからない・無回答	2.3%	1.6%	2.9%
不明	3.1%	4.9%	1.2%

問5 あなたは、信州への移住を促進するために、官と民がどう取り組んだらよいと思いますか。

	全体	男性	女性
主に行政が取り組むべき	6.4%	5.3%	7.4%
行政が主導して民間の力も取り入れる	56.5%	53.7%	59.3%
民間が主導して行政が支援をする	30.8%	32.8%	28.8%
主に民間の取り組みに任せる	4.3%	6.6%	2.1%
なんともいえない・わからない・無回答	2.1%	1.6%	2.5%
不明	-	-	-

問6 あなたは、信州への移住を促進するために、市町村と県がどう取り組んだらよいと思いますか。

	全体	男性	女性
主に県が取り組むべき	5.7%	5.3%	6.2%
県が主導して市町村の活動をまとめる	27.7%	27.5%	28.0%
市町村の活動を県が支援する	56.5%	55.7%	57.2%
市町村の取り組みにまかせる	7.8%	9.8%	5.8%
なんともいえない・わからない・無回答	2.3%	1.6%	2.9%
不明	-	-	-

問7 信州への移住に関する情報交換や移住者との交流について、あなた自身はどのように思いますか。

	全体	男性	女性
積極的にかかわりたい	13.6%	14.3%	12.8%
どちらかといえばかかわりたい	57.9%	55.7%	60.1%
どちらかといえばかかわりたくない	23.2%	24.2%	22.2%
全くかかわりたくない	2.5%	4.1%	0.8%
なんともいえない・わからない・無回答	2.9%	1.6%	4.1%
不明	-	-	-

IV 調査票

問1 あなたは、信州（地方）への移住の動きが高まっていることを、どう受けとめていますか。

- ① 強く期待する → 問2、4へ
- ② どちらかといえば期待する → 問2、4へ
- ③ どちらかといえば期待しない → 問3、4へ
- ④ まったく期待しない → 問3、4へ

問2 (問1で「① 強く期待する」「② どちらかといえば期待する」とお答えの方へ)

その主な理由は何ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 地域の定住人口の増加
- ② 地域経済の振興
- ③ コミュニティー活動の活性化
- ④ 「長野ブランド」発信力の向上
- ⑤ その他 ()

問3 (問1で「③ まったく期待しない」「④ どちらかといえば期待しない」とお答えの方へ)

その主な理由は何ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 地元自治体の負担増
- ② 地域社会の負担増
- ③ コミュニティー活動が難しくなる
- ④ 長野県の発展とは関係ない
- ⑤ その他 ()

問4 あなたは、信州への移住を促進するために、どのような取りくみを進めたらよいと思いますか。

2つ以内に絞ってお答えください。

- ① 都会への積極的なPR活動
- ② 行政の相談窓口の充実
- ③ 不動産や求人など地域情報の提供
- ④ 受け入れ側住民への啓発
- ⑤ 地域住民との交流の場づくり
- ⑥ その他 ()

問5 あなたは、信州への移住を促進するために、官と民がどう取り組んだらよいと思いますか。

- ① 主に行政が取り組むべき
- ② 行政が主導して民間の力も取り入れる
- ③ 民間が主導して行政が支援をする
- ④ 主に民間の取り組みに任せる

問6 あなたは、信州への移住を促進するために、市町村と県がどう取り組んだらよいと思いますか。

- ① 主に県が取り組むべき
- ② 県が主導して市町村の活動をまとめる
- ③ 市町村の活動を県が支援する
- ④ 市町村の取り組みにまかせる

問7 信州への移住に関する情報交換や移住者との交流について、あなた自身はどのように思いますか。

- ① 積極的にかかわりたい
- ② どちらかといえばかかわりたい
- ③ どちらかといえばかかわりたくない
- ④ 全くかかわりたくない